

豊嶋 康男 / Toyoshima Yasuo

- 1953：群馬県伊勢崎市生まれ
1977：東京藝術大学美術学部工芸科卒業
1977：第28回群馬県美術展
（～'19知事賞、県美術会会員賞、県教育文化事業団会長賞、
山崎種二記念特別賞 群馬県立近代美術館）
日本現代工芸美術展（～'79東京都美術館）
1978：日展入選（東京都美術館）
1979：第4回群馬青年美術展（～'83 優秀賞 群馬県立近代美術館）
第14回現代日本美術展（東京都美術館／京都市美術館）
東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了
同大学研究生（'80）
1981：池田敏展（～'87池袋西武百貨店）
1982：第5回日本金属造形作家展（銀座和光）
1983：群馬工芸美術展（～'19隔年開催／高崎シティギャラリー等）
1985：西武工芸大賞展（有楽町西武百貨店）
1986：鍛金工三人展（同'89広島そごうデパート）
「金属と油の二人展」[豊嶋康男×加藤啓治]（群馬県民会館）
1990：第1回甲府市まちなかの彫刻展（山梨県甲府市）
1991：高崎市立美術館開館記念展「たかさきの美術・今」
1999：群馬テレビ出演「技に迫る一匠の時代の先駆者たち」
個展（阿久津画廊 '01 '03 '05 '08 '13 '17）
2002：第26回上毛芸術奨励賞
2004：山崎種二記念特別賞20回記念展（群馬県庁昭和庁舎）
2005：朝日現代クラフト展招待出品
2006：群馬工芸美術会「五月展」（～'18隔年開催／ノイエス朝日）
2008：個展（東京六本木 Gallery青藍）
2009：群馬の美術1914-2009（群馬県立近代美術館）
2011：井田淳一と教え子たち展（富岡市立妙義ふるさと美術館）
2012：新春企画展（～'19詩季画材ギャラリー）
2013：The Cross Session
日本画原誠二×金属工芸豊嶋康男（高崎シティギャラリー）
2014：夢の軌跡「群馬の作家59人展」（高崎シティギャラリー）
2015：METAL WORKS EXHIBITION《豊嶋康男×藤田美恵子》
（ノイエス朝日）
2018：「井田淳一と生徒たち」展（富岡市立美術博物館、福沢一郎記念美術館）
2019：上野の杜（東京美術学校・東京藝術大学）ラグビー部90周年記念展
（松坂屋・上野店）
2020：可視2020（ノイエス朝日）

【現在】群馬県美術会常任理事・群馬工芸美術会代表
非常勤講師（高崎経済大学附属高校・群馬県立前橋南高校
群馬県立前橋工業高校定時制）

【作家住所】370-1127 群馬県佐波郡玉村町上之手1995-6
E-mail：toyoshima416@yahoo.co.jp



結ぶ（曲がった板を立てるための作品）
豊嶋康男
木材、真鍮、銅、紐、鉄
縦13cm×横76cm×奥行59cm

METAL WORKS EXHIBITION

2020

豊嶋 康男 × 藤田 美恵子

Toyoshima Yasuo

Fujita Mieko

会期 2020年3月11日(水)→17日(火)

会場 高崎高島屋5階アートギャラリー

※最終日は午後2時閉場

●お問い合わせ：直通 TEL(027)330-3956

●営業時間／平日：午前10時～午後7時

土、日、祝日：午前10時～午後7時30分

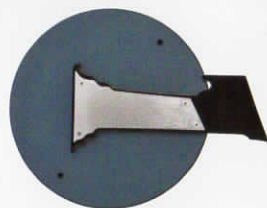
二人展開催にあたって

私たちは同じ大学の学部で鍛金の技法を習得し、金属造形表現に携わって早40余年が過ぎました。同じジャンルで学び、制作して来た私たちですが目指しているものは違い、生みだされる作品の表現には大きな違いがあります。



豊嶋は、生活の中で歴史を刻んだ管楽器や廃材などと金属・木材を素材として立体作品を制作しています。豊嶋にとっての制作とは、自身に捧げる「供物」であり、過去を現在に表現し、未来を見据えた希望や絶望を可視化することです。管楽器や銅・真鍮を古色仕上げすることで生まれる緑青色は、調和を生みだし、その作品を際立たせようとしています。

藤田は、自然界の形態等を造形の糸口として、人間の意識・記憶、原風景等、目に見えない世界を立体と平面の間の微妙な空間の中で表現しています。一般的に金属は、強靱なものと思われがちですが、「布でこするだけでも傷つくデリケートな存在」と捉えています。光が当たることで生まれる反射による表情の変化は、他の素材では表現し得ない効果を生み出します。これらの金属独特の素材感を大切に、見る人の感性に強く働きかける表現を試みています。



立体や平面の造形作品だけでなく、錫や銀を使ったテーブルウェア、掛け時計、ジュエリー等も展示いたします。

同じ会場で同時に展示することで、私たちの表現の違いをご高覧いただければ幸いです。

豊嶋 康男／藤田 美恵子



Tomorrow's Sky

藤田美恵子

アルミニウム、銅、真鍮、木材
縦200cm×横150cm×奥行10cm

藤田美恵子 / Fujita Mieko

- 1978：東京藝術大学美術学部工芸科卒業
原田賞（'77）東京藝術大学買い上げ（'78）安宅賞（'78）
1979：桐朋学園女子中・高等学校講師（～'84）
1980：東京藝術大学大学院美術研究所修士課程修了
1983：デザインフォーラム（銀座松屋）
LADY SMITH（池袋西武 '85 '87 '90 '93 '95）
1988：群馬県美術展（～'19／知事賞、県教育長賞、県美術会賞、県立近代美術館奨励賞他、群馬県立近代美術館 他）
1992：第18回日仏現代美術展・準大賞（パリ国立グランパレ美術館 他）
第21回現代日本美術展（東京都立美術館／京都市立美術館 同'93）
1994：群馬職業能力開発短期大学校非常勤講師（～'01）
国際丹南アートフェスティバル94《武生》同'95
群馬工芸美術展（～'19隔年開催／高崎シティギャラリー等）
1995：新進芸術家海外研修制度の対象者としてイギリスにて研修
1996：モダンアート展（～'19／新人賞'97 奨励賞'98 '99 '01
東京都立美術館 他）
モダンアート明日への展望（～'01埼玉近代美術館 他）
モダンアート群馬支部展（～'19高崎シティギャラリー 他）
1997：アート公募'97（東京銀座） RALLIER展（銀座あかね画廊'98）
第21回上毛芸術奨励賞
2000：群馬職業能力開発審議会委員（～'09）
2001：新島学園短期大学兼任講師（～'08）
アートライフ展（東京銀座 ギャラリーいセンターポイント）
2002：グッドデザインぐんま推進委員会委員（副委員長～'09）
藤田美恵子展－記憶の景－（東京目黒 GALLERY inos）
モダンアート群馬11人展（高崎シティギャラリー）
2006：藤田美恵子展－刻の雫Ⅰ－（高崎 広瀬画廊）
2009：第60回記念群馬県美術展・第26回山崎種二記念特別賞
藤田美恵子展－刻の雫Ⅱ－（東京六本木 Gallery青藍）
現在の美術・7人の試み展（太田市新田文化会館エアリスホール）
2010：山崎種二記念特別賞・受賞作品展（群馬県庁昭和庁舎）
2014：第65回記念群馬県美術展・会員賞
夢の軌跡「群馬の作家59人展」（高崎シティギャラリー）
2015：METAL WORKS EXHIBITION 《豊嶋康男×藤田美恵子》
（ノイエス朝日）
MODERN ART EXHIBITION（金沢21世紀美術館）
2016：Sincerity 14+14 Korea Japan contemporary art exhibition 2016
（駐日韓国大使館 韓国文化院）
2019：上野の杜（東京美術学校・東京藝術大学）ラグビー部90周年記念展
（松坂屋・上野店）

【現在】モダンアート協会会員・群馬県美術会理事
群馬工芸美術会会員・東京藝術大学美術教育研究会会員
群馬県立西邑楽高校芸術科非常勤講師

【作家住所】370-1127 群馬県佐波郡玉村町上之手1995-6
E-mail: ladyfujita55@gmail.com